



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月27日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東 名
コード番号 5344 URL <https://www.maruwa-g.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神戸 俊郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 森下 由紀子 TEL 0561-51-0841
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

百万円未満切捨

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	12,722	△8.8	3,530	△25.7	4,145	△27.8	2,846	△30.4
2023年3月期第1四半期	13,954	25.6	4,749	49.3	5,740	77.4	4,088	84.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 3,260百万円 (△31.9%) 2023年3月期第1四半期 4,786百万円 (115.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	230.73	—
2023年3月期第1四半期	331.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	108,264	96,980	89.6
2023年3月期	108,031	94,215	87.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 96,980百万円 2023年3月期 94,215百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	38.00	—	40.00	78.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	43.00	—	43.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	27,100	△8.7	9,100	△14.3	—	—	—	—	—
通期	61,500	4.6	21,000	4.3	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	12,372,000株	2023年3月期	12,372,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	34,775株	2023年3月期	34,649株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	12,337,328株	2023年3月期1Q	12,337,461株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、世界的に根強いインフレ圧力に対応した各国の金融引き締め、欧米での金融不安、半導体を中心とした米中対立の進展に加え、国内では為替相場の変動が加わり、先行きが不透明な情勢が続いたほか、半導体や電子部品の市場においては、市場の弱含みが継続する状況となりました。一方で、生成AIを始めとする今後のグローバルの各市場をリードする技術の発展など明るい兆しもみられました。

そのような状況の中、当社グループでは、情報通信関連向けなどで前期後半からの市場の調整による影響が引き続き見られたものの、主にEV、半導体製造装置向けの需要は堅調に推移し、売上高は前年同期比8.8%減の12,722百万円となりました。営業利益は情報通信関連向けでの減収の影響などにより前年同期比25.7%減の3,530百万円、経常利益は前年同期比27.8%減の4,145百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比30.4%減の2,846百万円となりました。

セグメント別の売上高と利益の状況は次のとおりです。

①セラミック部品事業

当事業は、情報通信向けなどで市場の弱含みの影響を受けたものの、EV向け及び半導体製造装置向けの需要が堅調に推移しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比9.2%減の11,165百万円、セグメント利益は前年同期比23.7%減の3,791百万円となりました。

②照明機器事業

当事業は、ショールームを起点としたオフィス照明案件の獲得、脱炭素社会に向けた公共のLED照明導入の案件の獲得に注力するとともに、円安や部材価格高騰に対応した高採算案件への特化を図り、利益の確保に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比6.3%減の1,556百万円、セグメント利益は前年同期比29.9%増の59百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は72,395百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,239百万円減少いたしました。これは主に消費税の還付により未収入金が減少したことによるものであります。固定資産は35,868百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,471百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が2,713百万円増加したことによるものであります。

これらの結果、総資産は108,264百万円となり、前連結会計年度末に比べ232百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は10,373百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,536百万円減少いたしました。これは主に法人税等の納付により未払法人税等が1,796百万円減少したことによるものであります。固定負債は909百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円増加いたしました。

これらの結果、負債合計は11,283百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,532百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は96,980百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,764百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益2,846百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は89.6%（前連結会計年度末は87.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月27日に公表しました2024年3月期の連結業績予想に変更はありません。

現時点の当社の市場動向の認識及び社内状況は下記の通りです。

上期は、情報通信事業については、引き続き市場の調整局面が続くものとみていますが、当社の受注の動向については、回復基調となってきました。車載事業については、中国市場でEV市場の急激な拡大に一時的な鈍化がみられますが、当社のグローバルでの好調な受注にマイナスの変化はありません。半導体事業は、上期は不透明な状況が続きますが、当社の受注の動向は堅調に推移しております。

下期は、情報通信事業は、足元の受注の動向から、市場の本格回復の確度が着実に高まってきているものと認識しています。車載事業については、EV向けの土岐工場新棟が順調に稼働を開始しており、予定通り下期初めより売上へ寄与するものと考えています。半導体事業については、下期中の市場の回復が期待されております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,795	49,224
受取手形	343	309
売掛金	10,701	10,260
電子記録債権	1,820	1,608
商品及び製品	2,267	2,452
仕掛品	2,905	3,014
原材料及び貯蔵品	3,767	4,259
その他	3,043	1,275
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	74,634	72,395
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,075	14,612
機械装置及び運搬具（純額）	7,446	7,848
土地	4,872	4,890
建設仮勘定	3,920	5,660
その他（純額）	731	748
有形固定資産合計	31,046	33,759
無形固定資産		
その他	284	303
無形固定資産合計	284	303
投資その他の資産	2,066	1,805
固定資産合計	33,397	35,868
資産合計	108,031	108,264

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,975	3,114
電子記録債務	1,542	1,603
1年内返済予定の長期借入金	333	266
未払法人税等	2,684	888
賞与引当金	914	472
役員賞与引当金	124	3
その他	4,334	4,024
流動負債合計	12,910	10,373
固定負債		
長期借入金	400	400
繰延税金負債	141	145
その他	364	364
固定負債合計	905	909
負債合計	13,816	11,283
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,646	8,646
資本剰余金	12,018	12,018
利益剰余金	73,381	75,735
自己株式	△209	△211
株主資本合計	93,838	96,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125	186
為替換算調整勘定	251	604
その他の包括利益累計額合計	377	791
純資産合計	94,215	96,980
負債純資産合計	108,031	108,264

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	13,954	12,722
売上原価	6,742	6,533
売上総利益	7,212	6,188
販売費及び一般管理費	2,462	2,658
営業利益	4,749	3,530
営業外収益		
受取利息	13	33
受取賃貸料	25	30
為替差益	960	525
その他	14	53
営業外収益合計	1,013	642
営業外費用		
支払利息	1	0
投資不動産賃貸費用	12	11
その他	8	14
営業外費用合計	22	26
経常利益	5,740	4,145
特別利益		
固定資産売却益	0	—
子会社清算益	3	—
特別利益合計	3	—
特別損失		
固定資産除売却損	1	127
投資有価証券売却損	—	2
特別損失合計	1	129
税金等調整前四半期純利益	5,743	4,015
法人税、住民税及び事業税	1,262	877
法人税等調整額	391	291
法人税等合計	1,654	1,169
四半期純利益	4,088	2,846
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,088	2,846

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	4,088	2,846
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	61
為替換算調整勘定	703	352
その他の包括利益合計	697	414
四半期包括利益	4,786	3,260
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,786	3,260

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,293	1,661	13,954	—	13,954
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	5	8	△8	—
計	12,296	1,666	13,962	△8	13,954
セグメント利益	4,967	45	5,013	△263	4,749

(注) 1. セグメント利益の調整額△263百万円には、セグメント間取引消去20百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△283百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,165	1,556	12,722	—	12,722
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	74	76	△76	—
計	11,166	1,631	12,798	△76	12,722
セグメント利益	3,791	59	3,850	△320	3,530

(注) 1. セグメント利益の調整額△320百万円には、セグメント間取引消去△13百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△307百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。